

自治体名	玖珠町		自治体コード: 444626	
事業名	玖珠町結婚新生活支援事業		対象経費支出 予定額 ※(注)1	1,500,000 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の実情と課題 (これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>本町では、出産祝金の支給事業や結婚後の各種子育て施策を含め、少子化対策として独自の支援を行っている。また、平成28年度から令和2年度においても本事業を実施している。</p> <p>そのような中、本町における総人口の推移(国勢調査)をみると、1980年に22,775人であった人口は2015年には15,823人となっている。2008年から2012年の期間における合計特殊出生率は1.79であり、県下では上位に位置しているが、1980年と2015年を比較すると生産年齢人口割合、年少人口割合が共に減少している。玖珠町において、総人口の本格的な減少期が到来しており、出生数が増加に転じることは厳しい見通しである。未婚者の増加や平均初婚年齢の上昇に伴う第一子出産時の母親の年齢の上昇(晩産化)は、出生率に大きな影響を及ぼすことから、本町総合戦略で設定した合計特殊出生率2.3の実現を図るため、結婚支援の取り組みを推進しなければならない。また、平成27年に本町で行った「総合戦略-将来展望の検討におけるアンケート調査」によると、町内18歳から39歳の方で、「結婚・出産・子育ての希望を叶えることを期待する」という回答が最も高く、今後も継続的かつ重点的に支援することが不可欠である。</p>			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	玖珠町総合戦略において、「若者世代の就労・結婚・子育てなどの生活環境の充実・整備」を基本的視点、方向性として定め、1組でも多くの結婚を促し少子化対策の強化を図ることとしている。			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	本事業の取り組みなど各種支援策を講じ、合計特殊出生率2040年に2.3を目指す			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.74	令和元年	
	婚姻件数	62	令和元年	
	婚姻率	4.3	令和元年	
事業内容	1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	

	3 結婚新生活支援事業	対象経費 支出予定額	1,500,000 円
	個別事業名	玖珠町結婚新生活支援事業	
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6	無		

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の実情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。